



アドビ システムズ 株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビ、2016 年第 3 四半期の業績を発表

収益と利益の堅調な伸びにより、第 3 四半期も過去最高益を達成

※米国本社発表の業績プレスリリースは[こちら](#)をご覧ください

【2016 年 9 月 21 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2016 年 9 月 20 日）：Adobe（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は本日、2016 年度第 3 四半期（2016 年 6 月 4 日から 9 月 2 日）の決算を発表しました。

### 第 3 四半期の業績ハイライト

- 収益は過去最高となる 14 億 6,000 ドル、前年同期比 20%増。
- GAAP ベース希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は 0.54 ドル。Non-GAAP ベース希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は 0.75 ドル。
- デジタルメディア分野の収益は過去最高の 9 億 9,000 万ドル。クリエイティブ分野の収益も過去最高の 8 億 300 万ドルを記録し、前年同期比 39%増。
- Adobe Creative Cloud、Adobe Document Cloud の普及好調によりデジタルメディア分野の年間の経常収益（Annualized Recurring Revenue - ARR）は当四半期末時点で 37 億ドルに拡大し、2 億 8,500 万ドルの増加。
- Adobe Marketing Cloud の収益も過去最高の 4 億 400 万ドル。
- 前年同期比では、GAAP ベース営業利益率が 50%増、純利益が 55%増。Non-GAAP ベース営業利益率 36%、純利益率はともに 37%増。
- 営業キャッシュフローは 5 億 1,800 万ドル、繰延収益は 18 億ドルに拡大。
- 当四半期中に約 350 万株を買い戻し、約 3 億 4400 万ドルの現金を株主に還元。

### 役員のコメント

アドビの社長兼 CEO（最高経営責任者）であるシャントヌ ナラヤン（Shantanu Narayan）は、次のように述べています。

「第 3 四半期も収益・利益ともに堅調で、他社をさらに引き離す結果となりました。世界中の主要なブランド企業が顧客との関わり方を変革する中で、クラウドベースのコンテンツおよびデータプラットフォームを持つアドビは、そうした企業にとって不可欠なパートナーとなっています。」

アドビのエグゼクティブ バイス プレジデント兼 CFO であるマーク ギャレット（Mark Garrett）は、次のように述べています。

「2016 年度もすばらしい年となりそうです。第 3 四半期の過去最高益は市場におけるリーダーシップと強力な実行力を反映するものです。第 4 四半期も最高益の更新を見込んでお

り、当社のビジネスモデルによる成果が通年の目標を上回る増収にも現れています。」

#### 将来的観測の開示について

本プレスリリースは、実際の業績を大幅に異ならせる可能性のあるリスクと不確実性を内包した、製品採用および開発、事業の勢い、顧客にとっての当社製品とサービスの重要性、収益、年間の経常収益、受注件数、1株当たりの利益および営業キャッシュフローに関連する将来的観測を含みます。実際の業績を異ならせ得る原因としては、以下が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- 顧客の要求に応える製品およびサービスの開発、市場投入、流通の失敗
- 競合他社による新製品およびビジネスモデルの市場投入
- 新たなビジネスモデルや新たな市場への移行の失敗
- 収益認識時期に関連するリスク
- 経済状況および金融市場の不確実性
- クラウド戦略に伴うリスク
- サブスクリプションサービスの更新比率の変動
- サイバー攻撃と情報セキュリティに関連するリスク
- アドビもしくは第三者によって提供されるホステッドサービスに障害または遅延が生じる可能性
- 過去および将来の買収において見込まれた利益達成の失敗

これらおよびその他のリスクと不確実性についての解説に関しては、2015年11月27日を末日とする2015事業年度のアドビの年次報告書（Form 10-K）および2016年度に発行されたアドビの四半期報告書（Form 10-Q）をご参照ください。

プレスリリースに記載された財務情報は現時点で得られる情報に基づく推定を反映したものです。これらの金額は、アドビが2016年第3四半期（2016年6月4日から2016年9月2日）について2016年9月に提出予定の四半期報告書（Form 10-Q）に記載される実際の業績数値とは異なる場合があります。

アドビはこれら将来的観測を更新する義務を負うものではありません。

#### アドビ システムズ社について

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[web サイト](#)に掲載されています。

Adobe and the Adobe logo, Adobe Document Cloud, Adobe Marketing Cloud and Creative Cloud are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

© 2016 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.